

令和7年度「いわて新農業人チャレンジファーム」第8回研修を開催しました！

第8回研修は、令和7年6月20日（金）と21日（土）に雫石町南畑のコテージむらにおいて開催しました。

今回は、病害虫・雑草防除の実際、えだまめの栽培についての講義と、トマトへの薬剤散布、えだまめのは種、実習野菜の栽培管理などの実習作業を行いました。

病害虫・雑草防除の講義では、病気発生のお3つの要因や病原体の種類、雑草の耕種防除方法及び農薬の正しい使用方法について指導員から解説しました。

ポイントは、栽培する作物をよく観察し、病害・虫害の初期発生を見逃さないこと、また、農薬使用の場合には農薬取締法を遵守し、農薬の表示ラベルをよく読み使用することに加え、周辺環境に悪影響を及ぼさないよう留意して使用すること、とのことでした。

実習では、初めにトマトの管理作業に取り掛

かり、指導員の作業説明のあと、受講生はわき芽かきと1段目の摘果、クリップを使用する誘引作業を行いました。

管理作業のあとは、引き続きパイプハウス内においてトマトへの薬剤散布を実施しました。受講生はカリグリーンを調製のあと、背負い式噴霧器を使用して、病害の発生元となりやすい葉裏までしっかり薬液が掛かるよう株全体に丁寧に薬剤散布をしました。

最後に、露地ほ場において、えだまめのは種とオクラの間引き、ピーマンの芽かきなど実習野菜の管理作業及び生育状況の観察を行い、実習を終了しました

第9回研修は、令和7年7月4日（金）及び5日（土）に雫石町南畑コテージむらで、外部講師をお招きして、農作業安全についての講義と刈払い機の操作実習及び実習野菜の管理作業などを実施予定です。



講義「病害虫・雑草防除の実際」の様子



トマトの管理作業の様子



栽培畦へえだまめをは種する受講生



ピーマンのわき芽かきの様子